

12月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和2年12月23日(水)14時55分～16時33分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育長：松尾教育長
教育委員：一ノ瀬職務代理者、大庭委員、馬場委員、山口委員、岡本委員、
田中委員、大渡委員、堀田委員、井手委員
事務局：牟田こども教育部長、永尾こども教育部理事、諸岡教育総務課
長、古田こども未来課長、野田こども未来課参事、古川学校教育
課長、百合学校教育課参事、井手新たな学校づくり推進室長、
徳永新たな学校づくり教育監、山北生涯学習課長、野口文化課
長、溝上図書館・歴史資料館長、杉原教育総務課長代理
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【大庭委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 令和2年11月定例教育委員会会議録
- 8 I 教育長の報告
 - 1 はじめに
 - ・GIGAスクール構想に係るICT関連機器の導入完了
 - ・12月の授業公開 12/4:武雄北中 12/11:東川登小 12/16:橘小
 - ・市内教職員へのオンラインによる教育長訓話(1月7日)
 - 2 冬季休業中、休業後の新型コロナウイルス感染症感染防止への対応
 - ・家庭内感染者が増加傾向ある中での家庭での過ごし方
 - ・年末年始の外出機会や帰省する人の増加
 - ・休業中、学校閉庁時の連絡体制の確認
 - ・休業明けからの中学、高校入試シーズンによる他校児童生徒との接触機会の増加
 - 3 小学校における35人学級の実現(令和3年度予算案の閣議決定)
※義務教育標準法の改正、中学校は見送り、中学1年は県単独で35人・TTの選択
 - ・令和3年度(2021) 1年生 2年生
 - ・令和4年度(2022) 1年生 2年生 3年生
 - ・令和5年度(2023) 1年生 2年生 3年生 4年生
 - ・令和6年度(2024) 1年生 2年生 3年生 4年生 5年生
 - ・令和7年度(2025) 1年生 2年生 3年生 4年生 5年生 6年生

4 1月の主な行事

- (1) 令和3年成人式（1/3(日) 第1部 10:30～11:10 第2部 14:30～15:10)
- (2) こども教育会議 1/20(水) 13:30～
- (3) 第2回たけおっ子の主張 1/24(日)9:00～（無観客で開催、ケーブル各社で放送）
- (4) 文化財火災防御訓練（1/26（火・文化財防火デー）10:30～ 武雄温泉街一帯）
- (5) 1月のICT公開授業 1/15（金）：武雄中 1/26（火）：山内東小

II こども教育部長の報告

9 議 事【公開】

(1) 提出議案

第29号議案 武雄市認可化移行運営費支援事業費補助金交付要綱

(2) 協議事項

① 令和3年度武雄市奨学生募集要項について

(3) 報告事項

- ① 卒業式・入学式の日程について
- ② 第2回「たけおっ子の主張」について
- ③ 図書館の選書について

(4) 各課からの行事報告

10 議 事【非公開】

(1) 提出議案

第30号議案 令和3年度武雄市立小・中学校教職員人事異動方針について

(2) 報告事項

- ① 寄附採納について
- ② 学校訪問の報告
- ③ 成人式における新型コロナウイルス感染症対策について

11 次回開催日程について

【令和3年1月20日（水）15時～武雄市役所4階会議室】

12 その他

13 閉会

14 会議録

○教育長職務代理者

5 分前ですけど、早速始めたいと思います。

先ほど言っていましたけれども、久しぶりでここに来ると緊張しております。

12 月議会がありまして、事務局の皆さん方対応お疲れさまでした。それから、まだまだコロナ感染拡大が続いておりまして、第 3 波がかなり感染拡大しているようですけども、本当に対応御苦労さまです。

それでは始めたいと思います。本日の議事録署名人の指名ですけども、大庭委員さんになっておりますけれども、よろしく願いいたします。

きょうは、傍聴者はありませんけれども、ここで非公開の議決を教育長お願いいたします。

○教育長

先ほどありましたように、きょうは傍聴の願いがあっておりませんが、前回、前々回言いましたように、傍聴があろうがなかろうが、議案の順番を公開、非公開に分けて協議をしていくということにしておりましたので、きょうは表紙の裏面の式次第ですけども、下の方の 6 番非公開事案ということで第 30 号議案 教職員の人事異動方針と寄附採納について、及び本日別途配付しております学校訪問の報告と、それと成人式についてということについても現時点では公開できないということで非公開で報告をさせていただきたいと思います。

では、非公開にすることについての賛成をいただく方は挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

そしたら、今申しましたように、人事異動方針、寄附採納、学校訪問、そして成人式のことについては、後半の方で非公開事案として取扱わせていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願いします。

○教育長職務代理者

それでは、前回の議事録の承認ですけども、何か訂正等がありましたらお願いいたします。

○学校教育課長

前回の定例教育委員会の折に、分校の募集の質問等があり、立野川内分校の人数を聞かれました。3 名とそのときには答えておりましたが、その後、調べたところ、実は次の新入生が 6 名、今いる 1 年生が 2 年生に上がって 1 名で、あわせて 7 名になりますので訂正をお願いいたします。

以上です。

○教育長職務代理者

どうもありがとうございました。

ほかにないでしょうか。[「なし」と声あり]。

じゃ、ないようですので、次に進みます。

教育長の報告。教育長お願いいたします。

○教育長

改めましてこんにちは。あつという間に年末ということで、雰囲気としてはまだ年末じゃないような気がするんですけども、いよいよ年末で、今日、各町の公民館に挨拶回りをしてきました。ちょっと今年は公民館のいろんなイベントとか、行事もいろいろ影響を受けて、苦勞をされたところもあります。この年末年始、人の動きで1月中旬以降どうなるか非常に心配をしています。

今回の第3波も11月の3連休あたりが原因ということで人が動いてきていますし、どうしても鳥栖、基山、あるいは唐津、福岡に近いところがやっぱり連日、病院のクラスターもあっておりますけれども、人の動きがお盆以上にある時期でございますので、本当に警戒を緩めたいけないと思っています。

では、プリントに従ってですが、「1 はじめに」ということで、ちょうど1年前ぐらいにGIGAスクール構想という言葉が表に出てきたわけですが、それから、1年たちまして、武雄市にもこのGIGAスクール構想でお願いをしていた学習用端末、あるいは電子黒板、カメラ、そういった関連機器、充電保管庫が一番最後に来ましたけれども、そういった関連機器がすべて納入が完了いたしました。

今日ぐらいが学習用端末の納入の期限として業者と話をしていたんですけども、それが1か月も早く納入が終わりまして、この1か月は非常に大きかったなど。つまり、活用する時間が取れ、ある程度操作ができるように準備体制ができて冬休みということができましたので、非常にこの1か月は大きい1か月だったなと思っています。

それに関連して、1行飛ばしてですけども、すべて端末がそろったり、機器がそろいましたので、初めての試みとして1月7日に市内の教職員、これは冬休みの一番最後の日ですから、まだ子供たちが登校していない日ですけども、私の訓話ということで、オンラインを使って、GIGAスクール構想についてのお願いというようなことでオンラインで訓話をします。初めての試みですが、最初に市長にもお願いをしています。

うまくいけば、来年4月当初には、それを使って校長会とか教頭会には話をしていましたけれども、全職員に直接話をする機会がこれまでありませんでしたので、これを使って、すべての先生方に、今年度の武雄市の教育方針とかを伝える機会を恒例化していければなと思っています。そういう取り組みを1月7日に予定をしています。

1行上ですけども、12月の公開授業ということで、12月4日に武雄北中、これはデジタル教科書について行いました。12月11日、東川登小学校、そして12月16日橘小学校と

ということでICT関係の公開授業をしてきたところです。

そして、このページの一番下ですけれども、1月のICTの公開授業については、1月15日金曜日に武雄中学校、そして1月26日に山内東小学校ということで予定をしています。2番目、いよいよ明日が、ここは2学期制ですので、終業式じゃありませんけれども、一応明日が2学期の一つの区切りの日になりますけれども、冬休みがまいります。冬休み中、あるいは冬休み明けの新型コロナウイルス感染症感染防止への対応ということです。先ほども言いましたけれども、非常に家庭内感染というのが今言われております。子供たちは家庭に戻りますので、家族と過ごす時間が多くなる中で、首都圏では家庭内でもマスクをとというようなことで知事さんが言っているんですけども、家庭での過ごし方あたりについて注意をしなければいけないと思います。それに、都会に行っている兄、姉が帰ってくると、あるいは神社に初詣に行くとか、いろんなことの動きが出てくる中で注意をしなければいけないということですね。

そして、子供自身も、明日あさってのクリスマスからいろんなプレゼントを買いにとか、いろんな買い物に出かける人、あるいは店も多くなると思いますが、こういったあたりでのマスクの着用あたりの徹底ですね。そして、一番心配しているのが29日から1月3日まで学校はだれもない状態になるわけです。

そういったときに学校が誰もいないような状態になりますので、ここの市役所の守衛室あたりにですね、お盆のときもそういうふうにしておりますが、そういったことで連絡が取れないということがないように確認をして、学校には連絡をしていきたいと思っています。

小学生はほぼ学校に来ることはないと思いますが、中学校は部活動が何日か、多分今週いっぱい部活動は終わって、1月5日ぐらいから再開ということで、1週間ぐらいはほぼ休みだと思います。

そして、もう冬休みが明けたら、早速私立の入試とか、いろんな入試、あるいは県立中の入試とか、入試シーズンが始まってまいります。他校の児童生徒との接触する機会がこれから出てくるというようなことで、そういうこれまでと違った状況が出てくるということで、本当に入試がうまくいくように願っています。

12月の大きな話題として、40年間動かなかった1学級の上限の数、40人が動き出しました。35人学級の実現ということで、義務教育の標準法が改正ということで、今度の通常国会で提出されまして、5年間かけて小学校がすべて35人学級になると。中学校は今のところ見送りというような状況ですが、下の方に来年、令和3年度からしています。令和3年度は小学校1年生と2年生が35人、実は、2年生は佐賀県が県独自で35人をしていきますので、来年はこれまでと状況的には変わらないということで、佐賀県にとって変わるのは、令和4年度の3年生です。ここから35人がスタートしてということで、4年生、5年生と、そして令和7年、2025年に小学校すべてが35人学級になっていくということで、今の小学校1

年生が学年進行とともにずっと35人でなっていて、今の1年生は、中学1年生まで35人でいくというところまで分かっています。中学1年生は、先ほど言ったように県の事業で35人に佐賀県はしています。

4番、1月の主な行事ということで、この後生涯学習課から提案もありますけれども、成人式、非常に心配な状況になってまいりましたけれども、ぜひ2部制に分けてというようなことで人を減らしてということを考えて、こういうふうにしておりましたけれども、さらなる対策等を考えなくてはならないというようなことで、佐賀県では、今のところ中止にするとかいうような情報は聞いていません。大町と太良あたりは検査の費用を幾らか負担するというような報道もあっておりますけれども、それ以外の市町での動きはまだ聞いておりません。

こども教育会議が1月20日水曜日1時半から。今年度の最後の会議になります。

第2回たけおっ子の主張、昨年からやり方が変わりましたが、第2回目を1月24日9時から、これも無観客で、そして10月ぐらいいに取り組みましたけれども、中学校の文化部の発表会と同じように映像をケーブルで撮ってもらって、後日放映するというようなことで対応していきたいと思っています。

文化財の防火訓練ということで、これは文化財の防火デー、1月26日火曜日に10時半から武雄温泉街一帯で例年どおり行うということで予定しております。

そして、先ほど言いました1月のICTの公開授業ということで二つの学校で予定しております。

以上です。

○教育長職務代理者

どうもありがとうございました。

何か今のお話の中で質問等ありましたらお願いいたします。A委員さん。

○A委員

3点ございます。

1点目は感想といいますか、お願いといいますか、GIGAスクール構想によるICTの導入完了ということで、公開授業を次々に行っていただいております。私どもも園の経営をさせてもらっていますが、公開保育というのを行っており、幼児教育の中でも保育を他の園とか先生たちとかに公開するというのを取り組んでおりますが、非常にやっぱり資質の向上につながります。やっぱり見られるということもそうですし、自分たちがやっていることをどういうふういろんな方に伝えるかというのは、改めて自分がやっていることを見直すきっかけになります。

武雄市においては、以前から公開授業を盛んにやられており、今、コロナ禍でどうしても人数制限等が入ったりしますけれども、GIGAスクール構想もそうですし、先ほど教育長

も言われた新幹線の開業に向けて、やはり武雄市の教育というのを鮮明に打ち出すことは非常に大きなメリットではないかなと思います。公開授業を続けていかれるということは、明らかに教職員の質の向上につながっていると思いますし、それぞれの授業を見させてもらってもすごくクオリティーが高いなと思っておりますので、ぜひ多くの学校、多くの先生たちの公開授業を今後も続けていってほしいなと思っております。これが1点目です。

2点目、新型コロナウイルスによる家庭内感染の増加ということをおっしゃっていただきましたが、例えば、小学生とか、家庭内感染が起きたときに、特に私どもの関わる乳幼児、就学前の子どもたちが関わることに對して、世間的にはあんまり大きな問題にはなっていないですけども、御両親、保護者の方々がかかったときに、そのお子さん方の育児とか、そのサポートをどういうふうにするかというのは世間でも大きな問題ではないかなと思います。そこに対して、武雄市として何かサポート等を考えている部分があるのかというのが1つ御質問です。

それと、4番の(2)のこども教育会議ですが、これがテーマが決まっているのであれば教えていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

○教育長職務代理者

教育長さんお願いします。

○教育長

1番の公開については、確かに今御指摘のように、やっぱり公開することで教員の資質は確実に上がっていると思います。子どもたちも見られることに對して何の抵抗もなくしておりますので、今後とも、いっぱいすると教員の負担になるかもしれませんが、定期的に続けていきたいなと思っています。

12月16日に橘小学校で公開授業がありましたけれども、このときは、あの新しいタブレット、端末を小学1年生から6年生まで全ての学年で使っているんですね。1年生も上手に使っていました。本当にびっくりしましたけどですね。そういったことで、1・2年生は大丈夫かなと思っていましたけれども、本当に慣れるのが早いなということで、各学年で全て使ったの公開授業でした。

2点目の乳幼児の感染ですけども、新聞報道でも家族全部がかかったという報道もこの前あっていましたので、本当にこの場合、子育てとかなんとかどうなっているのかなという心配もしております。

○こども未来課長

すみません、今のところ武雄市で対策というところまでは至ってはいない状況です。

○A委員

基本的に、やはりその子どもも濃厚接触になるので、園に来れないんですね。園で預かれないんですよ。そしたら、どういうところが——もちろんおじいちゃん、おばあちゃんと

か、それが逆に家庭内感染とかつながっているのかなと思うんですが、医療従事の方々にとっては非常に負担になる部分もあるけれども、そこをどうにか、多分前例もあんまりないことじゃないかなと思うんですが、今後、感染の拡大等が確認されたときにこういった問題も出てくるのかなと思うので、よかったら継続的に検討していただければなとは思っております。

○こども未来課長

今、委員さんがおっしゃったところでは、子どもさんだけが濃厚接触者になった場合にどう対応するかと、あと、親御さんだけが濃厚接触者とか感染されたというところでちょっとまた違ってくるのかなと思いますが、すみませんが、今のところそこは具体的に今御説明できるようなところがありませんので、また今後ちょっと検討させていただきたいと思っております。

○教育総務課長

こども教育会議のテーマについては、現段階で企画政策課のほうで考えていらっしゃいますのは、仮称ですけども、「新幹線開業を子どもたちと考える」というテーマで、新幹線が開業いたしますので、それを見据えた内容で議論、意見交換ができればという予定のようです。また正式には通知のほうで御連絡をさせていただきます。よろしくお願いたします。

○教育長職務代理者

どうもありがとうございました。

A委員さん、今の件で。

○A委員

ありがとうございました。

○教育長職務代理者

ほかにないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

ないようですので、次は、こども教育部長の報告に行きたいと思っております。こども教育部長さんお願いします。

○こども教育部長

私のほうから、12月議会の報告をさせていただきます。

会期は12月1日から17日までの17日間で開催をされました。

こども教育部関係の議案ですけども、これについては11月の定例教育委員会で御承認を既にいただいておりますけれども、2本上程をさせていただきました。

1つは武雄市キャンプ場設置条例の一部を改正する条例ということで、眉山キャンプ場に関する条例となるように一部改正を行ったものでございます。2つ目が武雄市コミュニティー百堂設置条例を廃止する条例、この2つの議案について議決をいただいたところです。

予算についても、前回御承認をいただいておりますけれども、一般会計の補正予算、御船が丘小学校トイレの洋式化、洋式トイレを増やすものでございますけれども、改修工事の設

計業務委託料。認可移行を希望する認可外保育施設に必要な運営経費を補助して、保育の受皿を増やすようにするという認可化移行運営費支援補助金。そして、眉山キャンプ場の整備工事費ということで、予算のほうも議決をいただいております。

そして、追加補正予算になりますけれども、これはこども教育部からの予算ではございませんが、市の公共施設全体的な感染症対策として、施設内の冬場の乾燥対策ですね、3密対策を取る中で換気ももちろん必要ですけれども、加湿器を設置することも一助になるということで、公共施設に加湿器を設置するための予算を上げております。市内小・中学校、各町の公民館と教育施設、それから老人福祉施設等に合計で328台設置するための費用です。

全国的にこの時期、非常に加湿器の購入が多くなっているということで、台数も不足をしておりますので、納期についてはしばらく、数か月かかるということで、予算は令和3年度に繰越し予定でございますけれども、今年度、この冬場については学校のほうもそれぞれ工夫をしていただいて、何とか感染対策を取って乗り切りたいと思っております。

そして、一般質問については5人の議員さんのほうから質問をいただきました。

1つ目、災害への備えについてという質問の中で、朝日小体育館の対応で質問をされました。

朝日小の体育館は老朽化に加えて、昨年度が豪雨災害、それから、今年も台風で雨漏りが発生をいたしました。そのため、建て替えとか大規模改修を検討するべきではないかという質問でございますけれども、朝日小体育館については今年度策定をした個別施設計画の中では、今期、令和8年度までの計画の中には予定はございません。これまでも、他の学校についても耐震や老朽化、それから校舎の改築に合わせて改修を行ってまいりました。次期計画の中で検討はするようになると思っておりますけれども、そして、雨漏りについても、通常の雨では発生しておりませんので、今度また雨漏りが実際発生をしたとき、確認をさせていただいて、原因を追及して早急に対応してまいります。屋根の構造上、問題がないかについては、市と業者で調査、確認中でございます。

GIGAスクールの今後については、今年度導入した端末についてどのように活用していくかという質問でございましたけれども、主体的で対話的な深い学びの実現に向けて必要な学習であるため、授業改善に向けた活用を今後も進めてまいります。

現在、子どもたちと、それから先生たちがそれぞれ、低学年はここまで、高学年はここまで、教員はここまでというように、どの時期までにどこまでのICTスキルを身につけるのか、そういった端末の習得スキルが確認をできるように、チェックができるような一覧表を推進室のほうで作成をしているところでございます。

そして、子育て総合支援センターの取組ですけれども、センターの事業の紹介ということで、センターはいつでも気軽に相談できる場所、親子をつなぐ役割として事業を実施しておりますが、子育て中の方を対象としたいろいろなイベント、それから、子育て支援者のです

ね、サポーターさんなどの研修などを実施しておりまして、研修については子どもに関わる方々の質の向上を図って、子どもの幸せにつながることを、そういうのを目標にして実施しております。

また、困難を抱えている子育て中の方に対してはどのような支援かということでございましたけれども、今年度から障害を持つお子さんを持たれている親御さん同士の情報交換の場として、交流会も開いて、お互いの子育て、悩みなど共有できる場をつくっております。

また、多胎児を育てていらっしゃる親御さんも対象としたサロンを開催しておりますので、こういうふうにそれぞれの、今の時代に合った、ニーズに合った、そういった事業を展開しているところです。どんな境遇であっても、安心して子育てができるまちを目指すためにも、子育ての核として子育て総合支援センターの機能の充実を一層していきたいと考えております。

保育士の不足については、保育の現状と利用状況から、教育保育施設の数、それから保育士の人数は適正かという質問でございました。

保育施設等の数は市内 19 園で、利用児童数は 2,002 人というのが 12 月 1 日現在の児童数です。施設の利用定員が 1,945 名ということで、ここについては入所児童の円滑化のために保育定員の弾力的運用という制度の中で受入れをしております。現状、利用定員との関係は適正であると言えます。保育の従事者数も 370 名ということで、保育所配置基準により職員を配置しておりますので、利用児童数に対しては適正であると答弁をしております。

保育士不足解消のための今後の取組については、潜在保育士のための再就職支援セミナー等、保育者としての質の向上を図り、離職防止、待機児童防止のために開催をしております。また、県の関係機関とも連携をしております。保育所と潜在保育士マッチングといった支援もされておりますので、そういった関係機関がされているような事業もうまく活用しながら保育士の確保に今後も努めてまいります。

コロナ対策を生かした学校における「新しい生活様式」についての質問もございました。

実際、出張が減ったことについての質問でございましたけれども、県教委が当初予定をしている出張が一番多かったということで、291 件の中で中止になったものが 135 件で、規模を縮小して実施したものが 43 件、これについては縮小、中止とかありましたけれども、担任の先生たちが子どもたちと向き合う時間がしっかり確保できたのは非常によかったというふうに多くの現場の職員の先生方から意見を聞いております。特に削減されたことで大きな不具合は生じておりません。

今後も式の簡素化を図りつつも、卒業生や新入生など大切にしたい式の在り方というのを検討してほしいということでしたが、それぞれの学校で今年、簡素化した中でも工夫して心のこもった式を実施したために、不具合もなく行うことができましたけれども、生活様式の変化によって入学式や卒業式をはじめとした学校行事の見直しが求められたことは、学校改革

の契機となっておりますので、今後こういったコロナ禍、いつまで続くか分かりませんが、こういった感染症対策の徹底を前提としながら、簡素化されたスタイルを生かしつつ、一生の思い出となるような式の有り方について今後も考えていきたいと答弁をしております。

そして、少人数学級の取組についての質問がございました。

コロナ禍において、武雄市として率先して少人数学級に取り組んでほしいという質問でしたけれども、これは先ほど教育長のほうから、国が打ち出した少人数学級の今後の動向ということで報告ございましたけれども、義務教育標準法の改正で、国が責任を持って実施されるものと認識をしておりますということですが、早速、一般質問終わって、国の動向ということで、先ほど報告をされたことが今現在の国の動きでございます。

最後に、花まる学校の保護者負担ということで、教材費を保護者から1人1,000円徴収をさせていただいておりますけれども、これをなくすことができないかという質問がございましたけれども、学校の教科で使用するドリルの教材も保護者負担とさせていただいておりますので、実際、花まるの教材費が3,000円かかっておりますので、その一部として保護者に負担していただいておりますということで答弁をさせていただいております。

以上が一般質問の報告でございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございました。どうも御苦労さまでした。

今の件で何か御質問ありましたらお願いいたします。特によろしいですか〔「なし」と声あり〕。

特にないようですので、それでは、次の議事のほうに進みたいと思います。

公開のほうの議事ですね。

まず、提出議案、第29号議案、これだけですけど、武雄市認可化移行運営費支援事業費補助金交付要綱についてお願いいたします。

○子ども未来課長

資料の2ページから4ページをお願いいたします。

武雄市認可化移行運営費支援事業補助金交付要綱について御説明いたします。

この要綱は保育の供給及び受入れを増やし、子どもを安心して育てることができる体制整備を行うために、認可移行を希望する認可外保育施設の運営に要する経費に対して補助金を交付することについて必要な事項を定めるものです。

補助の対象となる施設につきましては、補助金の交付決定を受けてから5年以内に認可を得た小規模保育事業所に移行することを希望している認可外保育施設で、定員、設備、職員の基準に該当しており、移行に係る認可化移行計画を策定する必要があります。こちら第2条に規定をしております。

また、補助対象経費は、補助対象施設の運営に要する経費となりまして、補助金の額につ

いては、この国庫補助基準額の合計または保育を除いた総事業費、補助対象経費の総額のうち最も低い額となります。こちらは第4条に規定をしております。

なお、この要綱案につきましては市長部局作成でありますので、総務部総務課へ手続を行いたいと思っております。

こども未来課からの説明は以上でございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございました。

皆さんから何か御質問があったらお願いいたします。〔「なし」と声あり〕。

それでは、この件につきまして、質問がないようですので、これについて承認ということによろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

じゃ、第29号議案は全員一致で承認ということになります。

それでは、次の協議事項に移ります。

令和3年度武雄市奨学生募集要項についてお願いいたします。教育総務課長。

○教育総務課長

資料の5ページになります。

経済的理由により大学、高校等の修学が困難な方に奨学資金を貸与し、社会有用の人材を育成することを目的に毎年でございますが、奨学金の貸与を実施しております。その分の令和3年度の募集要項、募集についてでございます。

申込資格につきましては、資料のほうに書いている方が対象となります。

金額、期間といたしましては、大学、高校によりまして金額のほうはそちらに記載しているとおりでございます。

貸与期間は、正規の修業年限という形になりますので、大学だと4年、医学部だと6年、高校は3年、そういった形になってまいります。

無利子で貸与するものになります。

返還につきましては、卒業の1年後から10年以内に返還をいただくものです。

募集期間といたしまして、来年3月1日から3月31日まで、人数といたしましては若干名募集をいたします。

周知につきましては、2月号の市報、ホームページ、また、1月には中学校、武雄高校にも周知をかける予定にしております。

現在、8名の方に貸与しているような状況でございますが、返還中の方が30名いらっしゃいます。

この内容で募集をかけたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

○教育長職務代理者

どうもありがとうございました。

特に昨年と変わったところはなかったですね。

○教育総務課長

はい。ございません。

○教育長職務代理者

じゃ、何か質問がありましたらお願いいたします。B委員さん。

○B委員

すみません。基本的な質問で申し訳ないんですけども、募集人員若干名と書いてあるんですが、例えば、佐賀県内でコロナで倒産している企業とかが多くなっているという新聞報道もあるので、それで経済的理由で子どもさんにすぐくのしかかってくると思うんですが、もし人数に制限とか、今までもかなり多くの方がこれに募集されたことがあるとか、そういったところを教えてくださいんですけど。多くなった場合はどれぐらいまで。

○教育長職務代理者

教育総務課長よろしいですか。

○教育総務課長

この奨学金につきましては、奨学基金という形で別にお金を積み立てた中でお貸しをしております。

人数につきましては、その残高ですとか、あと返還状況とかもございますので、そんなにたくさんお貸しすることは限度が出てくるかも分かりませんが、ちなみに去年は1名、その前の年が3名というくらいです。あとほかにも県の奨学金ですとか、日本学生支援機構の奨学金等もございますので、そこらあたりの中でどの分が一番いいのを見させていただいてお申込みいただくという形にはなるかと思っております。基金の状況にもよって変わってくるかなと思っております。

○教育長職務代理者

ありがとうございました。

B委員さん、いいですか。

○B委員

はい。

○教育長職務代理者

ほかにはないでしょうか。C委員さん。

○C委員

奨学金はいろいろ先ほど言われたようにあると思うんですけども、この奨学金は併給といたしますか、併願といたしますか、そういうのは駄目なわけですか。

○教育長職務代理者

教育総務課長。

○教育総務課長

高校生はできないようになっております。大学生はほかの奨学金と併給といたしますか、併用して御利用いただけるようになっております。

○教育長職務代理者

ありがとうございました。

C委員さん、いいでしょうか。

○C委員

はい。

○教育長職務代理者

ほかにないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

じゃ、特にないようですので、これでよろしいですかね〔「異議なし」と声あり〕。

じゃ、このとおり承認ということをお願いいたします。

次は報告事項です。

まず、卒業式・入学式の日程についてお願いいたします。学校教育課長。

○学校教育課長

令和2年度の卒業証書授与式、令和3年度の入学式についての期日についてお伝えします。

平成30年1月25日の定例教育委員会の協議事項により、あらかじめ入学式、卒業式の期日について内規があります。

それを基に今年度の卒業式ですけれども、市内小学校は令和3年3月22日月曜日、市内中学校が令和3年3月5日を予定しております。

来年度の入学式は、市内小学校は令和3年4月8日木曜日、市内中学校を令和3年4月7日水曜日と予定をしております。

なお、式典の出席者についてですが、新型コロナウイルス感染状況がまだ続いています。その状況を踏まえて、令和2年度の入学式と同様に来賓なし、在校生なし。ただ、中学校につきましては送辞と答辞等の関係もあって、また入学式の在校生の迎える言葉等で代表児童等、ここは学校判断としております。

以上です。

○教育長職務代理者

どうもありがとうございました。

卒業式と入学式それぞれ規定があるということです。それに従って決めてあると。何か御質問等ありましたらお願いいたします。D委員さん。

○D委員

我々は前回から告辞はないと思うので、学校側の主催者側で参加していますけど、我々来賓じゃなかったと思うんですけど、そこはどうなっていますか。

○学校教育課長

今年度の入学式から、一応来賓というのはありませんので、来賓席もありません。学校側の関係者として、まず、設置者の市長と副市長、あと教育長が学校関係者として参加するという計画であります。

○教育長職務代理者

どうもありがとうございました。

ほかに何かないですか。E委員さん。

○E委員

卒業式、入学式が在校生なしの予定であるということは、今現在、小学校、中学校も体育館に在校生を全部入れての集会などは行われていないというか、そういう申合せ事項等があったりするのかなと思ひまして質問しました。

○学校教育課長

全体を集めるということは極力しておりません。ただ、今度の卒業式につきましては、前は緊急事態宣言の真ただ中でしたので子どもたちは来ておりませんでした。今回は子どもたちが学校に来ております。なので、ここはまだ検討なんですけれども、今大分オンライン等で各学校にも様子を伝えることができますので、一気に集まることはありませんが、各教室等で様子を見たり、特に5年生については来年卒業を迎えますので、そういうことも知っておいたほうがいいということで、様子を伝えるような手だては取っていききたいなと思っております。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございました。

Eさん、いいですか。

○E委員

はい。課長さんが言われたことを私も心配していたので、ありがとうございました。

○教育長職務代理者

ほかにないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

じゃ、次の2番目の第2回「たけおっ子の主張」についてお願いいたします。はい、どうぞ。生涯学習課長。

○生涯学習課長

お手元にカラーの1枚物があると思いますが、こちらを御覧ください。

第2回となりますけど、「たけおっ子の主張」ということで、1月24日としております。ただ、新型コロナウイルス感染症、特に子どもたちのイベントですので、今年度においては収録をして無観客で実施し、ケーブルテレビ会社の御協力を得て番組としてつくってもらって、

それをケーブルテレビで放映するという形でさせていただきたいと考えております。これはまた、チラシについてはまだ最終版ではございませんけど、放送日等が分かればそういったものを入れて学校とかいろいろ皆さんにもお知らせをしたいと思っております。

一番下のほうに書いておりますけど、小学生が5名、中学生が実際3名なんですけど、あと保育園が一園、あと高校生は武雄のまちづくりについて市民協働課の事業で考えたことを発表するといったところでしております。

また、これには載せていませんけど、文化、スポーツで頑張っている教育団体の部分で武雄高校の吹奏楽部、飛翔倶楽部たけおの表現活動、あと、西川登にありますミキバトンチームのバトントワリング、やまびこジュニア合唱団など、そういった社会教育とか、なかなか発表の機会がないということで、そういったお話をしたところ、本当に大変いい機会ということでいただきましたので、こういったことを併せて発表の場をつくっていきたくと。ただ、無観客、親御さんだけは見ていただいて、あとはテレビ放映のほうでさせていただくという形で考えておりますので、御協力よろしくお願いいたします。

以上です。

○教育長職務代理者

どうもありがとうございました。

「たけおっ子の主張」について何か御質問等ありましたらお願いいたします。A委員さん。

○A委員

このチラシはもう作成済みという……

○生涯学習課長

作成中です。

○A委員

志久慈音こども園さんは保育園ではないので、ここは保育園ではなくて園児のほうがいいんではないかなと思います。

○生涯学習課長

はい。ありがとうございます。

○教育長職務代理者

ほかにないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

じゃ、特にないようですので、よろしくお願いいたします。

それでは、次は図書館の選書についてです。これについてもいつもどおり皆さんのお手元に来ておりましたので、何かお気づき等ありましたらお願いいたします。よろしいですか〔「なし」と声あり〕。

どうもありがとうございました。

それでは、一応ここに書いてある報告事項はこれだけなんですけれども、ほかに公開でき

る報告事項がありましたらお願いいたします。はい、どうぞ。

○新たな学校づくり推進室長

教育長のお話の中にもあったんですけれども、11月に学習専用端末、それから、12月に電子黒板、それから、今日、充電保管庫が全て納入される予定になっております。今回そろったことによって各学校で利用をしてもらっています。冬休みについては全小・中学生で家庭に持ち帰って学習等をさせていただくようにしております。

今後、コロナ禍で休校だったり学級閉鎖、学年閉鎖等だったり、あと、大雪の関係もありますので、それで休校になったりすることがありますので、それらの対応をするために各学校で準備を進めているところです。冬休み等を使っていただいて、それらに活用できるように全小・中学校で対応を行っていますので、報告します。

以上です。

○教育長職務代理者

どうもありがとうございました。

今の件につきまして何か御質問ありますか〔「なし」と声あり〕。

公開授業等で見ますと、本当に子どもたちもどんどんやっているようです。

今の件以外でほかにないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

そしたら、各課からの行事報告ですけれども、何か御質問等ありましたらお願いいたします。

○文化課長

13ページになりますが、一番下に1月26日文化財火災防御訓練（文化財防火デー）でございますが、例年は教育委員の皆様や地元の皆様へ参観の御案内をいたしておりましたが、今回はコロナの感染拡大防止の観点で参観の御案内はいたしませんので、御了承ください。

以上でございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございました。

ほかにないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

特にないようですので、次のほうに行きたいと思います。

次は非公開の議事になります。

＝非公開＝

○教育長職務代理者

それでは、次の項目に行きます。

今回の日程ですけれども、今回は1月20日水曜日です。

この日は、先ほどお話にありましたけれども、こども教育会議が1時半からあります。これは6階の会議室のほうであります。それが終わってから、3時から1月の定例教育委員会ということになります。4階会議室です。

じゃ、次、最後ですけど、その他、何かありましたらお願いいたします。

○教育長

まだ日にちは確定していませんが、教育委員と市連Pとの第2回目の懇談会ですが、今、市連Pと日程調整をしております。第1希望を昨年並みの2月19日金曜日、このあたりで、土曜日じゃなくて金曜日を希望として上げております。

また決まり次第、1月の教育委員会のときは決まると思いますので、その辺、予定を入れてとってください。

○教育長職務代理者

ありがとうございました。

ほかにないでしょうか。

○教育総務課課長代理

先ほど生涯学習課長のほうからありました、「たけおっ子の主張」のコメンテーター2名の分ですね、今日この会終了後に決めていただくことはできますでしょうか。それとも、後日になりますでしょうか。

○教育長職務代理者

この会議が終わった後、話合いをして決めていきたいと思えます。

○教育総務課課長代理

よろしく申し上げます。

○教育長職務代理者

決まったら連絡します。

ほかにないでしょうか〔「なし」と声あり〕。

本当に今年はコロナで始まってコロナの第3波で終わるという、本当に大変な年でした。本当に皆様方コロナ対策で大変だったと思えます。これから年末、それからお正月ということになりますけれども、十分健康には気をつけられて、よいお年をお迎えいただきたいと思えます。

本当にどうもお疲れさまでした。どうもありがとうございました。

午後4時33分 閉会